



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和7年10月27日（月）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農業経営課	普及企画係	河合 石橋	内 線 4084 直 通 058-272-8429 F A X 058-278-2686

令和7年度全国優良経営体表彰「農林水産大臣賞」の 受賞者が県農政部長を訪問します

令和7年度全国優良経営体表彰（主催：農林水産省及び全国担い手育成総合支援協議会）の経営改善部門において、最優秀団体に贈られる「農林水産大臣賞」を受賞された農業経営者が県農政部長を訪問し、受賞の報告をします。

記

- 1 日 時 令和7年11月4日（火） 13時15分～13時30分
- 2 場 所 県庁13階 農政部会議室
- 3 来訪者 株式会社アルプス農場 代表取締役 おおにし 大西 ようすけ 洋介 氏
取締役 おおにし 大西 みちこ 美知子 氏
- 4 対応者 農政部長 ほり 堀 ともたか 智考

＜全国優良経営体表彰＞

意欲と能力のある農業者の一層の経営発展を図るため、農業経営の改善や先進的な生産技術の活用、6次産業化、消費者ニーズを踏まえた独自の市場開拓に取り組むなど、優れた功績をあげた農業者を表彰する。都道府県から推薦した取組事例について「経営改善」、「技術革新」、「付加価値創造」、「地域創生」、「働き方改革」、「担い手づくり」の部門ごとに、最も優秀な経営体に対して農林水産大臣賞が授与される。令和7年度は3部門で計6団体が大臣賞を受賞しており、岐阜県では昨年度の株式会社アグリストに引き続き2年連続の受賞となった。

＜受賞者の概要＞

株式会社アルプス農場（高山市上宝町） 代表 大西洋介氏

- ・大学卒業後、平成11年に親元就農。冬期の菌床しいたけの導入、主品目である夏秋トマトと二本柱になるパプリカや、それらと収穫期の異なるスナップエンドウやモロッコインゲンの導入により雪深い地域ながら周年雇用ができる生産体系を確立。販売額は市内トップクラス。

＜受賞ポイント＞

- ・多品目栽培による作業量の平準化と菌床しいたけの導入により、豪雪地帯であっても周年雇用を実現。
- ・人事評価項目を従業員に明示し、従業員の能力に応じて随時給与を見直す制度の導入や、家庭の事情に応じた柔軟な働き方を取り入れるなど、従業員の就業条件の持続的な改善に取り組んでいる。
- ・女性役員が主導して、資格習得の支援のほか、女性専用トイレや女性役員による相談体制を整備するなど、女性が働きやすい環境を実現している。